

平成29年度 ふくい理数グランプリ 高校部門 チャレンジステージ実施要項

1 目的

- (1) 授業で学習したことをベースに、実生活に関連した課題に取り組むことによって、数学・理科や科学技術に対する興味や関心を喚起するとともに、科学的な思考力・判断力・表現力等を育成し、理数的能力の向上を図る。
- (2) 課題に取り組みながら、科学の面白さや考える楽しさを感じる場とし、国際科学オリンピック大会やその国内予選大会などへの参加の契機とする。

2 主催 福井県教育委員会

3 共催 福井県高等学校教育研究会数学部会
福井県高等学校教育研究会理科部会

4 実施内容

(1) 数学グランプリ

- ア 原則として3人1組でチームをつくり、チャレンジステージとグランプリ本選を行う。
- イ チャレンジステージでグランプリ本選の参加チームを10チーム程度選抜する。
- ウ チャレンジステージでは、チームの3人がそれぞれ筆記問題に取り組む。
- エ グランプリ本選では、生活・実社会と関連する内容を題材に、課題を正しく理解する読解力、課題を解決する過程における創造力や直感力、論理的思考力を高める問題を出題する。3人1組のチームで問題に取り組み、チームワーク、考察・発表の論理性、プレゼンテーションの能力等を総合的に評価する。

(2) 物理グランプリ、化学グランプリ、生物グランプリ、地学グランプリ

- ア 3人1組でチームをつくり、チャレンジステージとグランプリ本選を行う。
- イ チャレンジステージでグランプリ本選の参加チームを10チーム程度選抜する。
- ウ チャレンジステージでは、講義とそれに関する問題に取り組む。問題はチームで解答する。
- エ グランプリ本選では、実生活・実社会と関連する内容を題材に、観察・実験を行う問題に取り組む。観察・実験のチームワーク、結果の整理と考察、発表の論理性、プレゼンテーションの能力等を総合的に評価する。

5 チャレンジステージの日程 平成29年9月10日(日)福井大学文京キャンパス

理数グランプリ チャレンジステージ	内容
9:00～ 9:20	受付 物理G・化学G・生物Gは福井大学共用講義棟会場前にて 数学G・地学Gは福井大学総合研究棟I会場前にて
9:20～ 9:30	挨拶 諸連絡
9:30～12:20	チャレンジステージ
12:20～12:30	講評 諸連絡 アンケート 生徒解散

※ 9:30～12:30の時間配分については、各グランプリによって異なる。